

Kagoshima Nursing Federation

renmei



No.68

January
2021

COVID-19 鹿児島県の感染管理

- 看護師の立場から -

2021 年のごあいさつ

研修報告

フレンドシップⅠ研修会

九州ブロック看護管理者セミナー

九州ブロック看護連盟幹部戦略会議



<https://k-kango.net/>

Cover by simnote and rawpixel.com

New year 2021



鹿児島県看護連盟 会長

吉崎 和子

KAZUKO YOSHIKAZI

夢と希望の持てる連盟活動を目指して

謹んで新年あけましておめでとうございます

2021年、健やかな新春をお迎えのことと、お慶び申し上げます。
会員の皆様には、日ごろから連盟活動に多大なるご支援と
ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

また、昨年は新型コロナウイルス感染症拡大の中、医療・介護
の現場でご尽力下さっている看護職・介護職の方々に敬意を表
します。まだまだ、先の見えない状況ですが、一日も早い終息
を祈っております。

さて、鹿児島県看護連盟は、新スローガン「届けよう看護の声
を！ 私達の未来へ」のもと、心機一転し、連盟会員が一丸となっ
て、夢と希望の持てる看護連盟を目指して参ります。

さらに、鹿児島県看護協会と連携を強化し、住民の方が安心し
て生活できる社会・看護職が安心して働ける職場環境づくりに
貢献していきます。

今年も、どうぞよろしくお願い申し上げます。

日本看護連盟 会長

大島 敏子

TOSHIKO OSHIMA

あけましておめでとうございます。

昨年はCOVID-19の感染に終始した1年でした。臨床の
皆様には、それぞれの立場で、最善を尽くしてきて頂い
た1年であり、心からの敬意と感謝を送ります。戦いは
終わったわけではありませんが、もう一息です。国民と
共に頑張りましょう。

連盟の昨年の課題は、令和の地域包括ケアシステムに合
わせたスローガンの変更とPR動画やポスターの作成、広
報ツールの見直しとブロックセミナーを協会長参加で開
催すること、そして戦略会議を各県ごとからブロック開
催することでした。以上は確実に実現できましたが、第
26回参議院選挙の候補予定者の推薦については、委員
会規約を見直し、今年の総会でご承認いただく予定です。
丑年の今年は、大地に足を下ろし、協会が連盟をつくっ
てきた60年前に戻り、「看護は一つ」の合言葉の下に、
連盟活動を原点回帰の1年にしたいと考えます。本年も
宜しくお願い致します。



鹿児島県看護協会 会長

田畑 千穂子

CHIHOKO TABATA

新しい年を迎え、皆様に謹んでお慶びを申し上げます。

新型コロナウイルス感染症拡大の中、全国の看護職が地
域を守り抜く覚悟で、昼夜問わずひた向きに看護に従事
しております。改めて看護職の皆様に心から感謝申し上
げます。本会は日看協の「地域の医療提供体制確保のた
めの看護職員の派遣調整事業」、県の「看護師等養成所実
習補完事業」を受託し、県や県医師会、看護学校等とと
もに情報共有を図りながら、看護職の派遣調整等に最善
を尽くしております。

また、新型コロナウイルス感染対策が長期化する中、保
健所機能の強化、労働環境の改善や離職防止、新人看護
師の卒後研修体制の強化等も求められております。看護
職はその専門性を活かし国民の生命や健康に貢献する役
割があります。2025年に向けて歩みを止めることなく「看
護の将来ビジョン」の実現に向け、県民の皆様のニーズ
に応えられる職能団体としてさらに貢献したいと考えて
おります。今年も、どうぞよろしくお願いいたします。



Greeting

自民党政務調査会副会長、参議院議員

たかがい 恵美子 EMIKO TAKAGAI

謹んで初春のお慶びを申し上げます。

鹿児島県看護連盟の皆様には日頃より大変お世話になっております。看護職の皆様並びにご家族の皆様におかれては、昨年来の感染症有事への対応等、公私ともに大変なご負担をおかけしております。厳しい自制と自粛を続けながら、いのちの最前線で国民の生命と暮らしをお守りいただいておりますことに、心から感謝申し上げます。昨秋より政調副会長として、主に厚生労働及び文教科学スポーツ分野の政策を担当するとともに、新型コロナ対策本部副本部長として現下の感染症有事対策とガバナンス態勢の構築に携わり、また行政改革推進本部役員として菅政権が進める規制緩和とデジタル化推進に関する与党の政策提言とりまとめに関わらせていただいております。

人々に幸せを運ぶ看護職の笑顔を守り、一人ひとりが存分に役割を発揮できる環境を実現すべく、本年も鋭意努力して参ります。皆様にとって、いのち輝く健やかな年でありますようご祈念申し上げます。

参議院議員

石田まさひろ MASAHIRO ISHIDA

鹿児島県看護連盟の皆様

あけましておめでとうございます。

2021年がすばらしき一年となりますよう心からお祈り申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスの蔓延により、私達看護職は医療介護の現場ではウイルスと、プライベートな場所でも日々不安と戦ってきました。現場から多くの声を頂き、活動を続けた1年でもありました。その中で看護職においては慰労金が支給されるなど、以前よりも、専門性に注目が集まるようになりました。処遇が悪化している方もいますが、看護職全体の処遇改善にさらに力をいれていきます。

また昨年9月に、参議院において厚生労働委員会筆頭理事と参議院自民党国会対策委員会の副委員長を拝命しました。気を引き締めて責務を全うしていきます。

私の政治信念は「現場」とともにあります。看護職が「今日も良い看護ができた!」と実感できる環境づくりのために引き続き尽力してまいります。

今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



衆議院議員

あべ 俊子 TOSHIKO ABE

新年明けましておめでとうございます。令和三年の新春を迎えるにあたり、ご挨拶させていただきます。

鹿児島県看護連盟の皆様には、昨年より、新型コロナウイルスとの闘いの最前線に立ち、日本国民のいのち・暮らしをお守りいただいていることに、心より感謝申し上げます。

新型コロナの拡大当初より、医療、研究、様々な分野の総力を結集してこのウイルスと戦って参りました。ご自身の感染リスクがある中、患者最優先で業務されている日々の積み重ねにより、医療崩壊を起こすことなく、新しい年を迎えることができました。

昨年は、こうした皆さまのご尽力に対し、十分でないながらも、慰労金や助成金の形で、ご支援させていただきたく、関係各所との協議に奔走した一年でございました。

今年は『新しい日常』の中、社会、医療、経済復興の模索が続きます。いつの時も、政策立案の基本となるのは、現場からの声でございます。臨床、教育、行政の現場よりご意見いただき、With コロナ時代を皆さまと進んで参りたいと存じます。

衆議院議員

木村 弥生 YAYOI KIMURA

コロナの中で大変な思いをして頑張っておられる全ての看護職の仲間たちに、心からのエールをお伝え申し上げます。

第203回臨時国会では、厚生労働委員会で予防接種法改正などが成立。私も、厚労委員会と消費者問題に関する特別委員会で質問、総務委員会では郵便法改正案の賛成討論などをいたしました。

第2次補正予算では、慰労金として看護職への直接手当が実現しました。これを特例にせず、超少子高齢社会の医療提供体制のキーパーソンである看護職のモチベーションの維持のためにも、看護の専門性が正しく評価されるよう、引き続き発信してまいります。これからも、看護職が疲弊せず生き生きと働き続けられる環境づくりに、現場の声を丁寧にうかがいながら、力を尽くしてまいります。

コロナを機に、便利になったと実感できる日本へ。

看護師・保健師出身の国会議員として、皆さまの健康を守りぬけるようがんばります。

COVID-19 鹿児島県の感染管理

- 看護師の立場から -

鹿児島県感染管理者会は、感染管理認定看護師 (ICN) ・感染管理実践看護師 (PNIPC) から構成されています。13 年前に発足した鹿児島県感染管理者会は 10 人に満たない人数でスタート致しました。その後少しずつ仲間が増え、現在 ICN は 54 名と PNIPC が 1 名おります。

会議は年二回開催され、主に各施設で実施されている感染対策の共有を行っています。鹿児島県は首都圏とは感染流行時期が異なっており、首都圏より遅く流行します。さらに離島も含め県土が広いので、地域での感染症情報を共有することで、それぞれの病院でのアウトブレイクを防ぐよう、対策を講じることができます。

また会議を通して情報を共有していくことで、自施設の問題点が明らかになり、そこで得た情報をもとに自施設での感染対策を向上する事ができます。

例えば、職員のワクチン接種は、医療従事者が、抗体を持っていることが望ましいとされているものでも、なかなか接種が進んでいませんでした。しかし、会議を通して同規模の病院で行われている事を病院長や看護部長、事務長に相談し、実施する事ができた施設もあります。

＜報告・文＞ 飯重 喜代美 感染管理認定看護師
(医療法人徳州会 大隅鹿屋病院)



Image by rawpixel.com

看護協会主催の勉強会講師も、この会を通して決定しています。ベテランだけでなく、新人の ICN も、講義を行うことで、自身の成長も促す事ができます。その他、先輩 ICN の成功事例や失敗事例の話を聞くことや、自施設の問題点を相談する事ができます。私たち ICN は、とても仲がいいです。それは、ほとんどの施設に ICN は 1 人しか在籍しておらず、感染対策上で困った事を相談する仲間でもあるからです。2020 年は新型コロナウイルス感染症で、多くの方の今までの日常が奪われた年になりました。県内でも様々な場所でクラスターが発生し、予断を許さない状況が続いています。

現在、病院をはじめとした医療機関だけでなく、介護施設、学校などからも、講義依頼が多数寄せられています。施設の規模がどれだけ異なっても、感染管理に大切なことは同じです。『標準予防策 + 感染経路別予防策』を正しく理解し、実施できるよう訓練が大切です。新型コロナウイルス感染症を、正しく恐れそして理解し、小さくても「効果がある」と言われる感染対策を積み重ねて行く事が大切です。この局面を乗り越えられるお手伝いができるように、今後も鹿児島県感染管理者会の全員で頑張ります。



~Report~

研修報告



2020/11/6 金

フレンドシップⅠ研修会

会場 鹿児島イオン 7F よかセンター第一会議室 参加者：看護連盟会員 24名

＜報告・文＞前永 和枝（第一支部 支部長）

内 容

1. 今年度、新たに会長となられた吉崎会長からの挨拶と看護連盟活動について
2. 看護連盟作成のDVD鑑賞
3. 新型コロナウイルスの現状報告と看護連盟の関わりについて
4. 英幹事より、総評

【感染対策】

本会開催にあたり、会場入り口前にて非体外式体温計にて体温を測定とアルコール手指衛剤を設置し、会場が密とならないように、席の間隔をあけ、ドアをあけて換気を行った。

まとめ

24名の会員の方々に集まって頂き、新吉崎会長より、令和2年の活動として、鹿児島県看護連盟の重点方針①みえる活動②行動する会員③確かな組織づくりを掲げました。新型コロナウイルスにて今年度、活動の制限がある中、会員一人一人の力が必要であり、更なる組織の強化・充実を目指すために会員増に力を入れましようと話がありました。

また、新型コロナウイルスと連盟の活動として、石田議員をはじめ、4人の看護議員が衛生材料の確保や支援、医療従事者への慰労金等を成立させた報告を行いました。最後に総括として英幹事が連盟活動についての理解と協力を呼びかけ終了となりました。

看護連盟の活動として、今後も皆様と一緒に熱い思いを語っていきましょう。

2020/11/15,16 日

九州ブロック看護管理者セミナー (沖縄県)

九州各県から42名の参加があり、鹿児島県は会長と二人で出席しました。

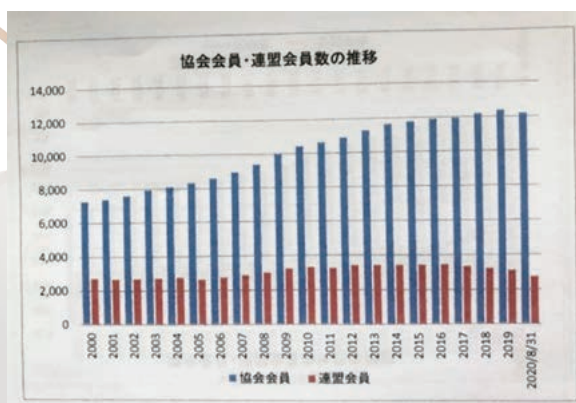
研修目的は、一組織力の強化・促進で「日本看護協会の重点政策、事業」について鎌田久美子常任理事が、「日本看護連盟における看護政策の取り組み」について大島敏子会長が講演されました。その他、宇都由美子先生が、「看護業務へのICT・AI導入の可能性について」島崎謙治先生の「コロナ禍と医療政策」などの講演がありました。

2日目は、「看護協会と看護連盟の連携、協働について」グループワークでした。アトラクションに、琉球舞踊の披露があり、紅型衣裳・笠が印象的でした。

<講演の要約>

コロナによって医療が変化している。変化に対応できる看護が必要である。看護職が、現場で生き生きと働けるような状況になってほしい。

現在、所得・法人税が増えない。歳出の44%は、社会保障費で、赤字国債で賄われている。地域包括ケアにおいては、街づくりまで視野にいれ、他職種連携が必須である。私たちは、地域住民の自立した生活ができるような支援をしていくことが必要である。



2020/12/10 木

九州ブロック看護連盟幹部戦略会議 (オンライン)

九州各県から66名が参加し、鹿児島県は8名でした。戦略会議の目的は、「-健全な選挙活動を確実に実施するため、ブロック単位で諸問題の検討と、実戦的かつ効果的な活動戦略を立案・展開-」でした。

前愛知県看護連盟会長・熊本県支部長が、データを提示した「会員確保」の取り組みについて、これまでの実践の評価・今後の方向性についての発表でした。会員数については、看護協会会員が右のグラフのように102,000名前後と微増で推移し、看護連盟会員をみると、近年、若干減少傾向となっています。九州8県の会員数を比較してみると、医療機関の数、就業者数が違っているので、単純に比較できませんが、鹿児島県は5位でした。会員減少の理由として、看護部長など施設代表者や連盟役員の交代、連盟と協会の連携不足などが挙がっていました。セミナーおよび戦略会議を通し、会費が高いという意見に関しては、「看護職が、社会的に正当な評価を受けるための自己投資」と捉えられること、会員獲得については、鹿児島県がこれまで目標としてきた、「看護協会の政策に何が上がり、連盟はその実現に何をすべきか。」常に原点に立ち、看護の現場に情報をしっかり伝える、現場の個々の意見を尊重し、小さな活動を継続していくことが重要であることを実感しました。

<報告・文> 濱崎 廣子 (副会長)



~Column~ 彩筆

Image by rawpixel.com

「うれしい」とか「かなしい」という感覚は、誰にも奪われない自分だけのものだ。「おもしろい」とか「好きだ」とか「感動した」も同様に、誰にも否定されない。時として感じ方を否定されたり、笑われたりすることもあるだろう。でも、自分の感じ方に賛成してもらわなくていい。わたしは「おもしろい」と感じ、あなたは「おもしろくない」と感じたなら、わたしは、あなたが「おもしろくない」と感じた事実を受け止めていればいい。あなたの「おもしろい」が誰かの「おもしろい」に変化をもたらすこともあるだろう。「感じる」ことは、頭で理解するよりもっともっと手前にある。ほら、うれしい時、かなしい時、涙が先にでる。

畑中勇二

東洋羽毛

水と、空気と、睡眠と。

睡眠セミナー 無料サービスのご案内

よく眠った人には、かなわない。

※— 今よりもぐっすり、幸せな毎日のためのヒントがきっと得られるはずです —※

睡眠セミナー講師を無料で派遣いたします。

東洋羽毛では「睡眠健康指導士」の資格を有した社員が講師を務める充実したセミナーをご用意しています。正しい情報を得て睡眠習慣を見直し、イキイキと健康的な毎日を歩むお手伝いをさせていただければ幸いです。

《お役に立てる主な研修》

- ★医療安全対策研修 睡眠不足とヒューマンエラーの関係や、交代制勤務における睡眠のコツなど
- ★メンタルヘルス研修 労働者におけるストレスと睡眠の関係
- ★学校保健委員会 「学力」や「部活動」、「スマホ・ゲーム」と睡眠の関係
- ★高齢者の睡眠ケア 高齢者の睡眠マネジメントやこれだけは知ってほしい生活習慣

※他、施設内研修などご相談承ります（事前にお打ち合わせにお伺いする事も可能です）。

東洋羽毛九州販売株式会社 鹿児島営業所 宮崎営業所

〒890-0063鹿児島市鴨池1丁目64-25 TEL:099-813-5950 FAX:099-813-5953

☎0120-881125 URL <http://www.toyoumo.co.jp>





令和3年度看護連盟会員を募集しております。

正会員 看護職の方

日本看護連盟会費	5.000円
鹿児島県看護連盟会費	3.000円
合計 年間	8.000円

賛助会員

賛助会員年会費 1.000円

鹿児島県看護連盟の活動に賛同いただける方はどなたでも加入いただけます。

学生会員 年会費無料

看護師、保健師、助産師又は准看護師の資格を得るために学ぶ学生で、看護連盟の主旨に賛同していただける方

◆問い合わせ先

鹿児島県看護連盟事務所

〒892-0816 鹿児島市山下町9番31号

第一ボクエイビル203

電話 (099) 219-5334

FAX (099) 219-5336

Eメール: office.kagoshima@kango-renmei.gr.jp

ハイ・ベック
エースドライ

●内容量: 1100g

6,600円(税込)

植物系ドライクリーニング
溶剤配合! 水溶性・油性・
不溶性の3つの汚れをスッ
キリ落とす。家族の分だけ
汚れたらすぐに洗えるので
衣類をいつでも清潔に保つ
ことができます。



1着12円からのおうちクリーニング



ハイベックなら全て洗える!!

お問合せ先 ハイ・ベックサポート フリーダイヤル 0120-17-8129

第68号広報誌編集後記

新型コロナ禍の収束の気配が見えない中、2021年の幕開けとなりました。

鹿児島県の現状でも予断を許さない状況が続いていますが、第68号の原稿執筆、情報提供など多大なご協力を頂き、深く感謝申し上げます。

「with コロナの時代」、不安は尽きませんが、今年度も皆様への情報発信の場となれるよう努力していきたいと思えますので、ご支援・ご協力の程どうぞよろしくお願いいたします。

広報委員: 濱崎・原田・畑中・森田・稲本

